# | 普段の備え

# ハザードマップで自宅の災害リスクや避難先などを確認

▶詳しくは、2ページ下段を参照してください。

# 家族で災害時の避難ルートや連絡手段などを確認

▶実際に避難先を確認する他、避難ルートや連絡手段などを家族全員で 決めておきましょう。

# 高齢者などの避難を地域でサポート

▶1人暮らしの高齢者などが逃げ遅れることがないよう、地域全体で避 難方法について対策を立てておきましょう。

### 普段から排水溝や側溝の手入れを

▶玄関前やベランダにある外部の排水溝や側溝は、落ち葉などが詰まる と雨水が流れず溜まってしまうため、小まめに手入れを行いましょう。

# 非常用持ち出し品を準備

▶重くならないよう必要最低限にまとめ、玄関 など持ち出しやすい場所に置いておきましょ う。また定期的に中身の点検をしましょう。



#### マイ・タイムライン

マイ・タイムラインは、住民一人一人が災害時の自 分の行動を時系列に沿って事前に決めておく避難行動 計画です。平時に取るべき行動を確認することは、災 害時の迅速な避難行動につながります。県は今年度か ら各家庭のマイ・タイムラインの作成を支援し、皆さ んの避難行動につなげていきます。

### 要配慮者利用施設の避難確保計画

洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の高齢者施 設や障害者施設、学校、医療施設などの要配慮者利用 施設では「避難確保計画の作成」および「避難訓練の 実施」が義務付けられています。

県では、計画作成の マニュアル整備を進め るなど、県内の要配慮 者利用施設が避難確保 計画を作成できるよう 支援に取り組んでいます。



避難確保計画の作成を行う施設の職員 と利用者

# 直前の備え

況も確認できます。

# 天気予報や災害情報を確認

▶テレビやインターネットで、リアルタイムの降雨情報や災害情報を収 集しましょう。河川ライブカメラで川の状

※県防災ポータルサイトや県土整備部防災情 報を活用してください



# 覧で確認! 🖒 https://gunma.secure. force.com/

- ・気象情報 ・警戒情報
- ・避難所開設情報など

県防災ポータルサイト

県内 35 市町村の警戒情報などを-





#### 屋外の作業は大雨が降る前に

▶植木鉢や物干し竿、ごみ箱など、屋外の飛ばされやすい物は室内に入 れましょう。室内に入らない場合は、ロープなどで固定することも有 効です。

# 大切な物や家財道具は高い所へ移動

▶貴重品などの大切な物や電化製品などの水に弱い物は、なるべく高い 所に移動させましょう。

# 県土整備部防災情報

県の県土整備部が所管する情報を集 約!⇔ http://www.kendobousaigunma.jp/



- ・河川水位情報
- ・河川ライブカメラ など





# |迅速に避難

#### 早めの避難

▶避難情報を常に確認し、危険や異変を 感じたら早めに避難しましょう。

# 長靴で逃げない

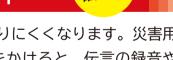
▶長靴に水が入ると重くなり、動きづらくなる場合があります。スニー カーなど履き慣れた靴で避難しましょう。

### 屋外での危険を避ける

▶氾濫水は濁っていて地面が見づらいため、側溝やふたの外れたマンホ ールに転落しないよう注意が必要です。棒で足元を確かめながら避難 しましょう。また車での避難は渋滞に巻き込まれたり、冠水により動 けなくなったりする可能性があり危険です。徒歩で避難しましょう。

※氾濫の前に避難することが大切です

# 災害用伝言ダイヤル 171



災害時には電話がつながりにくくなります。災害用 伝言ダイヤル171に電話をかけると、伝言の録音や 再生をすることができます。

#### 利用方法

固定電話・携帯電話・スマホから







※ガイダンスに沿って、 録音・再生してください

※災害の発生により、被災地へ安否確認や問い合わせな どの電話が増加し、つながりにくい状況になった場合 に利用できます。詳しくは、NTT東日本ホ ームページ(https://www.ntt-east.co.jp/ saigai/voice171/)をご覧ください